

広範囲の
清拭が可能

開封後すぐに
使用可能



心臓外科、整形外科領域などの術前や 血管カテーテル感染対策における クロルヘキシジン皮膚清拭に

外用殺菌消毒剤

薬価基準未収載

ヘキサック® 水溶液1%消毒布20×30

Hexizac Solution 1% Antiseptic Cloth 20×30 ● 1%クロルヘキシジン水溶液含浸布

【禁忌（次の患者及び部位には使用しないこと）】

1. クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 脳、脊髄、耳（内耳、中耳、外耳）
〔聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。〕
3. 腔、膀胱、口腔等の粘膜面
〔クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。〕
4. 眼

特徴

- クロルヘキシジンの濃度は、国内で認可されている上限濃度の1%
- 即効性と持続性を兼ね備えた殺菌力
- 開封後すぐに使用可能
- 1枚ずつの個包装のため、衛生的に使用することが可能で、在宅への携帯にも便利
- 20cm×30cmの大判サイズ(ほぼA4サイズ)で、広範囲の皮膚清拭が可能

有効性

各種細菌・真菌に対する殺菌効果

欧州標準試験法〔EN1040(細菌)、EN1275(真菌)〕を参考に設定した試験方法で、各種細菌および真菌(酵母)に対する殺菌力試験を行った。その結果、グラム陽性菌においては5分以内、グラム陰性菌は30秒以内、真菌(酵母)は1分以内に殺菌された。

供試菌株		殺菌時間
グラム陽性菌	<i>Staphylococcus aureus</i> ATCC 6538	5分以内
	<i>Staphylococcus aureus</i> CI (MRSA)	1分以内
	<i>Staphylococcus epidermidis</i> JCM 2414	1分以内
	<i>Enterococcus faecalis</i> JCM 5803	5分以内

CI:臨床分離株

供試菌株		殺菌時間
グラム陰性菌	<i>Pseudomonas aeruginosa</i> ATCC 15442	30秒以内
	<i>Pseudomonas aeruginosa</i> CI	30秒以内
	<i>Escherichia coli</i> ATCC 10536	30秒以内
	<i>Serratia marcescens</i> JCM 1239	30秒以内
真菌(酵母)	<i>Candida albicans</i> ATCC 10231	1分以内

社内資料:ヘキサック®水溶液1%消毒布20×30の殺菌効果および抗菌効果

外用殺菌消毒剤

薬価基準未収載

しょうどくふ ヘキサック® 水溶液1%消毒布20×30

Hexizac Solution 1% Antiseptic Cloth 20×30 ● 1%クロルヘキシジン水溶液含浸布



手指・皮膚

承認番号	23100AMX00277000
薬価収載	薬価基準未収載
販売開始	2019年7月
再評価結果	1992年6月

貯法: 遮光した気密容器
使用期限: 3年(箱に記載)

【禁忌(次の患者及び部位には使用しないこと)】

1. クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 脳、脊髄、耳(内耳、中耳、外耳)
〔聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。〕
3. 腔、膀胱、口腔等の粘膜面
〔クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。〕
4. 眼

組成・性状

1. 組成

成分・含量	担体	添加物	薬用量
本溶液100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩液5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)	不織布	エタノール、アラントイン、パラオキシ安息香酸メチル、パラオキシ安息香酸プロピル	1包あたり本溶液35mL

2. 製剤の性状

本剤に含浸している液は、無色～微黄色澄明の液である。

効能・効果

手指・皮膚の消毒

用法・用量

手指・皮膚の消毒には、洗浄後、1日数回適量を塗布する。

使用上の注意

1. 慎重投与(次の患者には慎重に使用すること)

- (1) 薬物過敏症の既往歴のある患者
- (2) 喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある患者

2. 重要な基本的注意

- (1) ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。
- (2) 産婦人科用(腔・外陰部の消毒等)、泌尿器科用(膀胱・外性器の消毒等)には使用しないこと。
- (3) 本剤が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合は直ちによく水洗すること。

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用

ショック(0.1%未満)、アナフィラキシー(頻度不明): ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので観察を十分に行い、血圧低下、蕁麻疹、呼吸困難等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

過敏症^{※)} 発疹、蕁麻疹等(0.1%未満)

注)このような症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、再使用しないこと。

4. 適用上の注意

(1) 投与経路: 外用にのみ使用すること。

(2) 使用時

- 1) 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は十分に洗い落としてから使用すること。
- 2) 石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、予備洗浄に用いた石けん分を十分に洗い落としてから使用すること。

5. その他の注意

クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の投与により、ショック症状を起こした患者のうち、数例について、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある。

取扱い上の注意

1. 本剤の付着した白布を直接次亜塩素酸塩で漂白すると、褐色のシミを生ずることがあるので、漂白剤としては、過炭酸ナトリウム等の酸素系の漂白剤が適当である。
2. 開封後は速やかに使用すること。

包装

1枚入 30包

■詳細は製品添付文書をご参照ください。
■添付文書の改訂に十分ご留意ください。



ヨシダ製薬

製造販売元

吉田製薬株式会社
埼玉県狭山市南入曽951

吉田製薬 製品情報



文献請求先及び問い合わせ先

吉田製薬株式会社
東京都中野区中央5-1-10
Tel: 03-3381-2004

2019年3月作成

©2202CL
400157
2022年2月作成